

熊木九郎 草野兵二 成宮英三 山中莊造
 尾原亮證 中村民之助 片木榮之助 赤田真了
 北村藤三郎 岩増文夫 朴武雄 古川與惣吉
 若宮惣次郎 牧野實參 西川龜次郎 茶木精一郎
 廣田馬之助 岡村多四郎 豊満春榮 濱野増吉
 服部良 中村民之助 大谷榮助 種村修
 宮川頼一 山脇將英 山田善衛 山本雄太郎
 外村小三郎 端哲郎 苗村從二郎 中村捨三
 竹中喜久三 藤村正太郎 熊木有七郎
 前川甲三 植田小三郎 副將澤孝光
 水原旭 水谷春男 横田貫一
 林九太郎 村西平太郎 大島居彥司
 陌間萬介 松原正義 井關弘
 松林七葉 中道龍夫 大將加藤禪海
 林九太郎 德永普照
 陌間萬介
 松林七藏 宇治原末藏

（五年生）村地、松山、柴の欠席者の代理者として（三）
 一五

終に休戦するもあり。或は味方の敗戦に憤激し、いざ敵討ち取らんと怒髪冠を衝くの勢もて戦場に登り来るあり。

其の都度滿堂の觀客或は熱血逆上し或は顔色蒼白となり、堅唾を呞み、手に汗を握りつゝ應援するあり。殊に兩大將の心中や、喜悅悲痛、千變萬化、その多事なる筆墨に絶せん。

兩軍の戦鬪準備整頓せしは午前九時に數分前なりき。紅軍木村、白軍片岡の對陣により第一戦は開始されぬ兩兵上になり下になり、暫しが程は苦戦の状況にありしも片岡の腕力や勝りけん。白軍の勝。白軍拍手喝采して劈頭第一戦の勝利を祝ふ。白軍の張瞬間に敵三名を討ち取り紅軍蒲山と和し功を奏す。紅軍山田、敵の軍富田なにくそと奮戦せしも雌雄決せず。程經て、三組も平凡に休戦す、こは遺憾なれど、白軍瀧谷戰場に登るや紅軍の四兵を難なく倒し、谷口とはけ。瀧谷仲

々働く哉。白軍戦鬪複雑を來し、松岡は木之下に代りて出陣し、原、松川、松吉の三敵を破りしが文室の大男に壓へられぬ。文室、川合とわけす。紅軍土川（二年級生）出陣して味方の敗戦に憤激し、白軍の山田より北村まで九人の敵をまんまと大腕ふるひて捻ぢこかす。三年生の小なる者を相手にやれる様實に赤兒の腕を捻ぢるか如し。白軍に大打撃を蒙らしめしが金森と對陣して休戦しぬ。白軍の勇士杉立敵の四名を打ち取り回復の途につきしが辻に破らる。かく戦鬪繼續して午前の部は赤長尾、白久米の引わけにて終り。畢竟白軍は一名の敗なりき。（晝食）午後一時より開戦、本隊愈々接近し、古兵、老將の戦鬪振り花々しく、且つ嚴かに道場に押し込み周圍に人垣を作り、げに立錐の地になし。又赤軍の作戦計畫や、カンニシング的に傾き、

年)林、陌間(四年)松林の三勇士を出陣せしめたれば、白軍大いに激昂し(四年)中道(五年)徳永、宇治原、山中等之に對抗し特に山中は強敵陌間を倒し、松林の攻勢を抑止したるを以て白軍の爲め大功あり。赤軍、朴、白軍茶木の取り組は面白かりき、茶木は北海道の產、白熊なり、朴は朝鮮の產、云はゞ虎なり、白熊と虎との格闘猛烈なりき、白熊の勢力はありたれども虎之に應じたれば雌雄の別なかりけり。次は赤軍(五年)西川(龜)白軍(四年)濱野の取り組。濱野大腕を以て西川を振りまはすこそ恰も地上に龜を轉すが如し。余りに亂暴なりしを咎む。赤の豊満との對戦共に四年の大男、二本立ちとなりて勝負なし。赤、大谷、白、種村の勝負、音も高き蠻勇、大谷を打ち倒し、山田(善)と和せり。白軍愈々攻勢に轉じ益々意氣揚る。(四年)山本出陣して、赤の(五年)苗村に勝を得たれば赤の熊木對陣して、なに兄弟三人の敵軍いざもの見せくれんとて力戦すれども、兩虎の睨み合ひにて終り。赤軍の副將

愈々出陣。澤は五年の名物男。白軍珠玖之れ亦劣らぬ怪物假名大砲を以て名高し。大砲圓くて轉りて澤時をうつさす之を壓へて再び立つ能はざらしむ。次に白軍代りて中村出づ彼は四年生柔道界の勇者、敵の副將堂をなんなく投付け大功を擧げしも、赤軍の大將加藤滿の拍手に送られて之れに對陣して、兩虎の爭暫しにして大將勝ちたり。抑赤軍大將加藤禪海は斯界の老株を以て禪海坊主の名噴々たり。今多年の腕力を奮つて中村を倒し白軍の副將と立合ふ。白軍の副將横田五年級斯界の剛の者。此の兩將の決戦やこれ龍虎の格闘とか云ふべきか、非凡の手練を發揮しつゝ互に鎬を削り、或は立術或は寝術、上になり、下になり揉み合ふ事數分。加藤大將終に時運至らず恨みを呑みて露と消えぬされど赤軍大將として敢て恥ぢざる天晴の戰死。殊に足に負傷せるあり、繃帶まきて極力奮戦せしは賞讃すべきなり。白軍。副將横田の勇戦にて大勝利を博し、

白軍の大將井關部下を統御する事手足の如く、作戦亦
その宜しきを得、身自ら出陣に及ばずして名譽ある大
勝利を得しは之れ亦大將然たる徳ある哉。但し惜しむ
らくは兩勇將の眞の決戦を見ずに終へし事哉！
如斯、勇壯に、活潑に、猛烈に痛快に、此の大會を送
りぬ。閉會午後三時

改元最初の天長節をトして本校は陸上大運動會を催せり。時、秋老いて霜露漸く深く、錦繡に輝く朝暉は猶櫻花を凌ぐべし。誰か胸中躍如として髀肉の嘆、正に切ならざるものあらんや。當日朝來天候快晴、彦陽男子の血汐は一層全身に漲るを覺えて、午後より天候險惡となりたれども、敢てひるむ事なく大に赤鬼城下の健兒の意氣を發揚せしめたり。

陸上大運動會記事

一齊射擊の祝砲に續いて現れ出でたる二十有餘の健兒

大撰手連の御出場を見たり。清水初めより優勢、遂に一着を占む。清水彌三郎(一分四五)種村修(二分五〇) 松林七藏(一分五〇二分之一)

第七回 六百米

三周廻つた場句、一着阪東久太郎(一分五二)村岸新六は二秒の差にて二着となる。三着は堀部實。

第八、九回 二人三脚

初めの程は調子好けれど、中途より足並狂ひ出し、しどろもどろなりて倒るゝもの多し。此中を切り抜けて無事に決勝點に達したるもののが一着なり。

八、一着、若林、今村組 二着、安田、満嶋組
九、一着、末松、上田組 二着、中村、熊木組

第十回 メヂシンボール

第十一回 重荷競争

アナ恐し健兒の腕前。八貫餘の土俵をば片手に駆づかんで、只一走に決勝點に躍り込んだ順序は、

一着、陌間萬介 二着、木村源左衛門 三着、木村馨

第十二回 重荷競争

腕力競争の結果、一着、清水彌三郎、二着、中村捨三、三着、尾原亮證

第十三回 四百米

一着音羽啓眞、二着加藤彦次郎、三着大鳥居彦司

第十四回 千米

一周二周の間先頭を切る者は、一人として最後まであらず。新野太郎二周の頃より馬力ならぬ脚力に、

よりをかけて突進すれば清水彌三郎之に續いて走る第五周目にて清水、新野を抜きて決勝點に入らんとする。此時遅く彼時早く、北村武三は飛鳥の如く之をバスして一着となる。北村は三分二十一秒にて走り

清水は二分之一秒之に遅れ、新野は之に遅るゝ四分之一秒なり。

第十五、六回 一人一脚

十五、一着、菅沼 二着、遠藤 三着、辻

十六、同、衣斐 同、熊澤 同、西川

第十七、八回 二人三脚

十七、一着、美濃部、北村組 二着、藤村、阪組

十八、同、大谷、中村組 同、種村、岡野組

第十九回 一分間競争

終始先頭に立ちたる松岡一等を得、二等山本、三等

前川。

第二十回 生垣跳越

第二十一、二回 戴囊競争

二一、一、貴志 二、山口
二二、同、堤 同、宮内 三、田中

第二十三、四回 二百米

二三、一、瀧谷徳乘 二、河南英雄 三、藤本弘治郎

二十四、一、谷原恵性 二、山本三郎 三、西居重夫

第二十五回 八百米

土田始めより優勢。終に數秒の差を以て一着となる

土田長四郎(二分三十五秒) 二着大谷榮助(二分四十
二秒三分之一) 三着新野太郎

第二十六回 八百米

若林、草場先導す。第二周目に至り草野之に變る。

三周目に坂東、松岡並び衆に先んじて前後を争ひ松

第三十回 究競耐忍

我慢比べの結果は。

一、清水彌三郎(五分六秒) 二、井關弘(五分五秒)

三、勝馬繁藏(三分二十三秒)

第三十一回 手旗信號

第三十二回 執銃耐忍

再び我慢比べあり。今度は以前とは瘦我慢家多しと見ね約半數まで五分以上繼續し、七分過ぎし時は長尾、陌間、野瀬、瀧谷の四名の競争となりしが陌間先勢盡きて勝敗は決しぬ。

一、瀧谷徳縁(七分五一) 二、野瀬澄圓(七分五〇)

三、長尾慈雲(七分四〇)

第三十三回 二百米

一着、尾原亮證(三一秒) 二着、音羽啓眞(三二秒)

三着、野失信三(三三秒)

時に城山の鐘正しく十二時を報せしかば、中食す。午前中の勝利を誇るあり。午後の競技を待ち焦るゝありかくして再び競技の幕は切て落されぬ。

第三十四回 土器割

現れ出でたる四十有餘の剣装せる勇士等二手に分け

第三十七回 武装競争

一着、明塚徳三郎 二着、野田昌也 三着、豊満春了

第三十八回 武装競争

一着、片木榮之助 二着、徳永徹照 三着、西部吳

片木の敏捷なる恰も鯉の風に於けるが如し。』

第三十九回 母衣引

井上獨特の快速力を以て一着を占む。二着、瀧谷重雄、三着、熊木有七郎

第四十回 四百米

一着、中村太四郎 二着、横田義一 三着、長尾慈雲

第四十一回 生垣跳越

一着、井上新一(一分一七秒) 二着、谷原恵性、三

着、中村

第五年級製作品は此間に行はれぬ。大なる桃の實二分して中より桃太郎出づ。歓聲雷の如し。

第四十三回 兎競争

て場に入る。赤方の大將大音揚げて云ひけるは「ヤー／＼遠からん者は音にも聞け。近くば寄つて目にも見よ吾こそは近江國の住人に、弓失取つてさる者ありと聞ゑたる、神口權之兵衛とは吾が事なり。去ぬる日紅白勝負の際、敵方大將山田信太郎に後を取つたる無念、骨髓に達したり。いで此の一戦見事打取つて呉れん」と將士に下知して掛らしむ。

白方大將山田何條黙すべき大軍を遣して之を襲はしむ。白方一時因難に陥りしも鹿苑慈教坊敵將權之兵衛に迫りて終に之を討ち、凱歌は白軍陣頭にぞ舉りける。

第三十五回 二百米

一着、大鳥居彦司(三〇秒) 二着、種村修(三一秒)

三着、森地傳次郎(三五秒)

第三十六回 巾跳

一、野矢信三(十六尺二寸) 二、奥村義輔(十四尺)

三、小島新二郎(十三尺八寸)

例によつて例の如く兎面して飛ぶ。一着を占めたる蒲山は斯界のオーネリティ一なり。

二着、木村源左衛門 三着、端宏郎

第四十四回 倒立競争

一着、若宮惣二郎、以下記録なし。

第四十五回 千米

一着、豊満春了(三分二十三秒) 二着、村岸新六(三分二十五秒半) 三着、宇治原末造

第四十六回 二千米

是ぞ當日の呼物たる二千米なる。號砲一發二十有餘の健兒は一齊にスタートを切りぬ。濱野先頭し珠玖に次ぐ。最後に河北あり、背部に暴虎馮河と大書す。三周頃に至り濱野漸く衰ゑ珠玖先頭に立つ。五周頃に至りて野次多く競争路に立雜り爲に競技者の鑑定頗る困難となり。二位、三位にあり乍ら野次と誤られて競技中止を命ぜられたる者少からざりき。既にして常勝の清水彼も此もバスして終に先頭に立

ち七分五秒にて先づ決勝點を突破す。續く古川與惣吉後の事十七秒にして入る。三着、廣瀬阡三。

第四十七回 蛙飛

第四十八回 四百米

一着、松林七藏(一分五秒) 二着、森池傳二郎(一分九秒半) 三着、尾原亮證

第四十九回 角力

木日の大呼物の一たり。

東方、井關、苗村、濱谷、中村、熊木、草野、井上
小林、音羽、加藤、角田、中村一、林
西方、珠玖、横田、清水、濱野、種村、松原、夏原
陌間、松岡、土川、藤村、杉山、辻

勝負左の如し。

勝	負	勝	負	勝	負
辻	林	中村一	杉山	藤村	角田
土川	加藤	音羽	松岡	小林	陌間
夏原	井上	松原	草野	熊木	種村

代草野

中村 濱野 濱谷 清水 橫田 苗村
井關 珠玖

かくして終に東方の勝利となりたり。

終つて五人抜あり、音羽先五人を倒す。更に一回行

ふ。今度は濱野五人を倒したり。

第五十回 障碍物

動物園の猿が逃げ出したるが如き大騒動なり。

一着、北村武三 二着、前川早三 三着、久徳晋一郎

第五十一回 障碍物

一着、種村修 二着、片木榮之助 三着、井關弘
番外 障碍物(在郷軍人)

一着、伊藤虎吉 二着、青山榮藏 三着、清水喜一

第五十二回 小學校生徒競争

一着、福田 二着、横田 三着、西村 四着、松宮
五着、森田

第五十三回 幅跳

未來の大聖人たる水原、總理たる山本等競技に加は

り、跳ぶは、跳ぶは、義經糞食へといはんばかりなり。

一等水原旭(十七尺) 二等山本雄太郎(十五尺五寸) 三等石田貫一(十五尺)

第五十四回 工業學校生徒競争

一着中嶋、二着古川、三着木村

第五十五回 一般來寶

A組

一着、奥村、二着、青山、三着、川瀬

B組

一着、中島、二着、中川、三着、小山

第五十六回 千米優勝者競争

優勝レースに參加する資格を獲しもの左の如し。

(イロハ順)

井上新一(三年) 今村吉之助(一年) 馬場重太郎(四年)

坂東久太郎(二年) 豊満春榮(四年) 音羽啓真(二年) 士

田長四郎(四年) 中村太四郎(二年) 松林七藏(四年) 松

岡源之眞(二年) 北村武三(四年) 清水彌三郎(四年)

第五十八回 合同体操

一、二、三年級の合同にて立花先生の指揮に從ひた

第五十九回 綱引

同じく綱引あり。白軍の大勝利となる。

是より池田先田指揮の下に四、五年級の中隊教練あり
終りて分列式を行ひ一同萬歳を三唱して目出度閉會し
たるは、釣瓶落と云ふ秋の日の早や薄暮れて、天候
好くば星さへきらめく程の頃なりけり。

歸るさ、今日の勝利と誇り顔に語るもの、今日の失敗
により又來ん秋は奮闘せんなど語りつゝ、雨を侵して
各々家路へぞ急ぎける。(山の人)



雜報

授業參觀。

九月二十九日 京都同志社大學總長原田博士の講話。
午後 皇太后陛下彦根驛にて奉送迎。
九月七日 平瀬先生の受賞並に坂、池田、堀の三先生
木川書記勤續十年祝賀式開催。
七月二十三日 高知縣第一中學校首席教諭武田雄三氏

十月八日 行啓紀念式舉行し武術大會開催。

十月十日 三年以下修學旅行其他に關する會議。

十月十三日 第四學年修學旅行。

十月十四日 第五學年生徒修業旅行。

十月十五日 生徒一同高宮村遠足。

十月十八日 第三學年生は賤ヶ岳、第二學年生は安土

山、第一學年生は磨針峠へ修學旅行。

十月十九日 兩陛下御通過に付奉迎送。

十月二十一日 兩陛下御通輦に付奉送迎。

十月三十一日 天長節拜賀式後彦根工業校にて陸上大

運動會開催。

十一月四日 五年、四年生演習參加の爲め八日市方面
に向ふ。

十一月五日 三年以下演習見學の爲め千本村に赴く。

十一月十日 井伊直弼朝臣誕辰會に付銅像前に前拜。

十一月十八日 文部視學員龜高徳平氏來校。

十一月二十一日 臨時試験を行ふ。

十一月二十二日 同

降壇之辭

雜誌部一同

生等雜誌編纂の局にあたりしより以來茲に三百六十有
餘日此の號を以て發刊を終らんとす。
椽大の筆を弄し輕妙の筆を走らせ燦然よく其の誠を擧

ぐるを得しは之れ一重に諸子の助力の然らしむる處による。

如何に生等獨力以て盡瘁すると雖も若し諸子の援助する處なくんば如何でか實をあらはすを得べき生等茲に感謝するの辭を知らざるなり。

文運の進むいよゝ高きにつれ發刊せらるゝ雑誌は實に汗牛充棟も啻ならず、然して洒脱灑々たるあり或は嘔吐酸嘔すべきあり。

されば噴々其の價值をあらはすは寄稿者の努力如何に依るべし。

されば生等是を以て辭せんと雖も願はくば諸子次號より益々敏活の筆劍を握り奇計をめぐらしいよ／＼隆運たらしめん事を希望して止まさるなり。

生等之を以て降壇の辭とす。



早稻田學報 二二七號 早稻田大學

開校第十週年記念講演及論文集

學林 七七號

神戸高等商業學校

昨年夏季休業中課題成績優等者左の如し

坂田郡史

朝鮮京畿道農業

愛知郡地理

朝鮮宗教史一班

犬上郡地理、農業

朝鮮宗教史一班

犬上郡農業

朝鮮宗教史一班

犬上郡豊郷村地理、歴史、宗教、農業、教育

朝鮮宗教史一班

息郷村歴史

朝鮮宗教史一班

彦根の歴史

朝鮮宗教史一班

阪田郡東黒田村地理、歴史、農業、商業、教育

朝鮮宗教史一班

宗敎、風俗、習慣等

朝鮮宗教史一班

犬上郡高宮町地理

朝鮮宗教史一班

郷土資料(歴史、宗教、風俗習慣)

朝鮮宗教史一班

藤本弘治郎

一丙 安居喜一

終に臨み本號に原稿を寄せられし諸兄に對し謝意を表すさらば諸君生等謹んで筆を擱かんさらば。

編輯餘滴

校庭の雪消えて茲に日あり窓前の梅花馥郁たる時、漸く本號の編輯を終んぬ。生等淺才薄智を以て雑誌部理事の重任を辱うし日夕汲々として勉むと雖も尙其任を完ふし得ざるを遺憾とす幸に諸君の御諒察を乞ふ。

本號を編輯するに當り寄せらるゝ原稿思ひの外多く生等の微力を以てこの重任に耐へたるは此れひとへに諸君の御盡力によること、感謝に堪へず。

本號の一事業として又先輩年來の希望もあり卒業生並に在校生の指名住所を表記したり卒業生諸兄の種々なる成功を見るは成等在校生の深く興味を感する所にして又奮起の劑となり勉學上大ひに益する所あり。演習雜誌編輯に關し最も困るは原稿の少き時なり希くは諸君勵奮努力以て次號には盛に寄書あらん事を、

終に臨み本號に原稿を寄せられし諸兄に對し謝意を表すさらば諸君生等謹んで筆を擱かんさらば。

六條學報	一四七號	京都六條私立佛教大學壬寅會奉公
學友會報	一四八號	滋賀縣師範學校奉公團
校友會誌	三九、四〇	東京高等師範學校校友會
知道月報	五三、至五七號	茨城縣水戶中學校知道會
同窓會雜誌	二二二號	島根縣杵築中學校七生會
矯々會雜誌	一三三號	錦城中學校同窓會
廩城城	三三三號	岐阜縣大垣中學校
羽城	一〇三號	福岡縣中學明善校
近江商人	四三三號	秋田中學校校友會
至減	六七號	八幡商業學校
文武會誌	一六一號	大阪府八尾中學校
校友會雜誌	一三三號	畠傍中學校
北辰會雜誌	二二二號	水口農林學校
六八號	六八號	第四高等學校北辰會

附

錄



附錄緒言

我校創立以來茲に二十有六年卒業生を出す事實に九百十八名而して尙年々幾十の俊髦を出して窮已なし、我校の隆運に赴ける知る可くその前途又頼む可し、我部も幸に巻を加へ號を重ねて次第に歩を進め行くは我校諸先生諸生徒に負ふ所多しとは云へ又我先輩諸君の盡力によつて今回本號に附錄として我校卒業生及在校生徒氏名及住所を擧ぐることゝせり。

これ在校中は吾人互に其名を知り其居を知りて親交を得ると雖も一朝袂を分ちて校門を出でんか一は東に一は西に各々其居を異にし其業を異にするを以て相互の疎遠を免るべからず、而して實業學界政界と各々其身を委ぬるに至りては業務の鞅掌又之に加はりて遂には

相互の安否すら知り得べからざるに至らん。これ我部の深く恨みとする所某先輩多年の希望もありて即ち本附錄の成所以なり。

その集録の勞少しこせず。然れども吾校先輩諸兄の一千に垂んどする姓名の列なるを見其顯達の地位にある人士又少なからざる獨り我校の隆昌を語るのみならず又以て後進者諸子の奮起を促すものあらんかと思はゞ喜悅に堪へざるなり。聊か本附錄が諸兄の満足を得ば我部の所望之に如かざるなり。

第一回卒業生（明治二十二年）

滋賀縣阪田郡鳥居本村大字鳥居本	高橋要治郎
同	津川竹次郎
同	小堀彌一郎
同	元島鼎三郎
同	守矢武男
同	樋口繁次郎
四番	西村禎三郎
同	中藪下横死亡
同	芹橋三丁目死亡
同	加藤常次郎
同	弘世助太郎
同	兵庫縣武庫郡住吉村
縣立中學傳習館長兼教諭	文學士
同	文

滋賀縣犬上郡千本村大字西沼波死亡 山形安治郎

北海道小樽區色内町越中屋 古川銀次郎

第一回卒業生 (明治二十三年)

滋賀縣犬上郡千本村大字大堀 死亡 馬場仙太郎

釜山地方法院晉刻支廳檢事 堀勘次郎

第八高等學校教授生徒監文學士大村改 橋本捨次郎

栃木縣日光電氣精銅所 岡川改 奥村龜太郎

滋賀縣犬上郡彦根町大字三筋 死亡 小幡鐵次郎

廣島市蟹屋村 西村惣十郎

大阪控訴院判事 法學士 三浦英三郎

藤野玩三郎

滋賀縣犬上郡彦根町大字十番衆死亡 橋本新一

福永吉兵衛

東京市本鄉區本鄉六丁目三五番地 工學士 前川貫一

兵庫縣姫路市五軒邸百十番地

滋賀縣犬上郡彦根町大字下番衆死亡 橋本新一

京都府京都市下京區蛸薬師通御幸町東入伊勢町

同 芹橋九丁目死亡 森武三

福永吉兵衛

同 罢鐵道院技師 工學士 舟塚芳次郎

熊本工業學校長 熊本縣技師 竹村得太郎

同 千葉縣山武郡二川村小池一〇一九

横濱市山下町二五ウインクレル商店員 宮部千太郎

滋賀縣犬上郡彦根町大字橋本

滋賀縣犬上郡彦根町大字柳

同 大津市 下敷下死亡 久野三郎

野中徳三郎

同 愛知郡八木莊村大字栗田

藤川東太郎

同 田中重太郎

京都府紀伊郡納處村

同 犬上郡高宮村高宮郵便局長 鹽谷靜人

藤川東太郎

同 同 大津市 辯護士 珠玖龜藏

熊本工業學校長 熊本縣技師 竹村得太郎

同 同 同 大津市 相場市郎平

横濱市山下町二五ウインクレル商店員 宮部千太郎

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

高知縣立第三中學校教諭奏任待遇

三原金次郎

同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

滋賀縣犬上郡龜山村大字清崎 戰死 大橋富三

滋賀縣阪田郡大原大字間田

同 同 同 高橋行次

高橋行次

第二回卒業生 (明治二十四年)

第三回卒業生 (明治二十五年)

同 同 同 大津市 下敷下死亡 久野三郎

高橋行次

同 同 同 大津市 辯護士 田中重太郎

高橋行次

同 同 同 大津市 相場市郎平

高橋行次

同 同 同 大津市 高橋行次

高橋行次

第四回卒業生 (明治二十五年)

第五回卒業生 (明治二十六年)

同 同 同 大津市 牧野良吉

同牛込區市ヶ谷富之海軍造船中監 吉田仙之助

同 同 同 大津市 佐賀東松浦町田島神社宮司七級 大神正造

兵庫縣武庫郡影町大阪農工銀行 弘世正次郎

第六回卒業生 (明治二十七年)

第七回卒業生 (明治二十八年)

同 同 同 大津市 東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內 高橋敬吉

東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內 高橋敬吉

同 同 同 大津市 東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內 高橋敬吉

東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內 高橋敬吉

同 同 同 大津市 東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內 高橋敬吉

東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內 高橋敬吉

同 同 同 大津市 東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內 高橋敬吉

東京府豊多摩郡和田堀田村字堀内日本濟美學校內

滋賀縣阪田郡長濱町大字南吳服三十九番地 河路重平
 步兵第五十四聯隊大隊長 步兵少佐 榎田外孫
 滋賀縣犬上郡高宮村 稅務官 野家文之助
 京都府出町稅務署長 死亡 諸富保治
 福岡縣三原郡高樋村 静岡帝室林野管理局支廳氣田出張所技手
 滋賀縣彦根町大字安清新屋敷 濱山辰次郎
 大阪府河內郡山田村大字甲斐田死亡 竹内光正
 滋賀縣坂田郡長濱町大字南吳服三十九番地 河路重平
 步兵第五十四聯隊大隊長 步兵少佐 榎田外孫
 滋賀縣犬上郡高宮村 稅務官 野家文之助
 京都府出町稅務署長 死亡 諸富保治
 福岡縣三原郡高樋村 静岡帝室林野管理局支廳氣田出張所技手
 滋賀縣彦根町大字安清新屋敷 濱山辰次郎
 大阪府河內郡山田村大字甲斐田死亡 竹内光正

第七回卒業生 (明治二十八年)

鳥取縣邑美那職人町字職人 死亡 澤正勝
 東京市市ヶ谷土原町三丁目八番地 松宮春一郎
 福井縣敦賀郡敦賀町大字大島 山田麒太郎
 東京市牛込區市ヶ谷町三〇海軍主計中監 林好郎
 臺灣臺北 法學士 藤井義雄
 陸軍步兵大尉參謀本部御用掛 林田芳太郎
 京都市下京區大宮通松原西へ入ル 高橋半也
 北海道旭川三條通五番邸陸軍官舍 伊藤廉
 京都市聖護院西畑 河合正禧

第八回卒業生 (明治二十九年)

京都府船井郡本莊村 法學士 水口俊馬
 三重縣伊勢羽津病院 醫學士 福島昌昌
 支那廈門 厦門領事 菊地義郎
 滋賀縣栗太郡山田村大字山田死亡 北川周三
 同 犬上郡彦根町大字石ヶ崎 渥美勝
 東京市麻布區仲ノ町六番地 東京地方裁判所判事
 石川縣金澤市小將町參番丁 里見隆一
 滋賀縣伊香郡木之本村大字木之本 富田八次郎
 步兵第四十三聯隊大隊長 步兵大尉 鈴木辰義
 東京市麻布區仲ノ町六番地 東京地方裁判所判事
 石川縣金澤市小將町參番丁 里見隆一
 滋賀縣新居郡角野村字東平 愛媛縣新居郡角野村字東平
 北村鈴木辰義
 田中館雄

第九回卒業生 (明治三十年)
 讀岐國金藏寺電氣會社長 工學士 木川才藏
 滋賀縣犬上郡彦根町大字西池洲 戰死 北村他喜藏
 同 甲賀郡水口村大字水口 死亡 河合正次
 步兵第十八聯隊附 陸軍步兵少佐 伊藤儀市
 三重縣農業技師兼三重縣立農林學校長 野田義三郎
 大阪市西區新町北通一丁目四十八番地 醫術開業
 滋賀縣犬上郡彦根町大字芹橋十四丁目 大橋淳三
 同 東淺井郡小谷村大字丁野僧 丁野惠深
 大阪鐵山監督署技師
 三重縣奄藝郡合川村大字三宅 中尾等光
 夕張炭山技師 工學士 直原佐平
 智利アルバライソ洲リマヘーフランシスコ
 アドルフイーストマン方宮 田鶴洲
 騎兵第十八聯隊中隊長 騎兵大尉 山本小四郎

第十回卒業生 (明治三十一年)

第十回卒業生 (明治三十一年)

石川縣金澤市宗叔町大字二番	森 龍太郎	滋賀縣蒲生郡金田村西本村	死亡	川瀬 藤吉
東京市四谷區荒木町九	金澤醫學專門學校教授	藥學士	堤 泰造	人見 鐵三
滋賀縣伊香郡古保利村東柳野	同	阪田郡長濱町	醫者	同
神戸市再度筋三十九ノ百八十一	同	同	同	同
茨城縣立土浦中學校教諭	文學士	瞻 吹	同	同
京都市相國寺内門前町	工學士	岡 村 金藏	同	朝鮮慶尙南道馬山府馬山京町二丁目六十番戶
滋賀縣栗太郡老上村大字川田	死亡	中北善之助	同	同
同 滋賀郡膳所村中庄	同	同	同	同
轄重兵第七大隊附	轄重兵大尉	馬 杉 庄 平	同	同
千葉市川町砲兵第十六聯隊砲兵大尉	中	川 濱 兵 吉	同	同
東京築地海軍大學校	北	馬 杉 庄 平	同	同
海軍機關大尉	村 居 重 俊	馬 杉 庄 平	同	同
滋賀縣阪田郡入江村上多良	遠 藤 九 郎	馬 杉 庄 平	同	同
同 東淺井郡虎姫村三川	死亡	藤 田 孝 四 郎	同	同
阪田郡息鄉村西阪	雨 森 肇	杉 山 哲 誠	同	同
京都市下京區高倉通佛光寺下ル新開町	同	藤 田 孝 四 郎	同	同
滋賀縣犬上郡彦根町丸野木	同	橋 本 二 郎	同	同
大阪稅務監督局	同	同	同	同
東京深川扇橋警察署長	法學士	杉 山 哲 誠	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
兵庫縣御影師範學校教諭兼舍監	三 浦 碩 郎	藤 田 孝 四 郎	同	同
滋賀縣犬上郡彦根町死亡法學士	山 烏 吉 五 郎	橋 本 二 郎	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
同 多賀村土田	金 田 政 四 郎	同	同	同
東京市麹町區中六番町	土 田 榮 治 郎	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
筑前國若松住友舍宅	宇 治 原 退 藏	同	同	同
大阪府河内國八尾町	海 保 良 吉	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
帝國製絲株式會社內	原 繁 三	同	同	同
金澤市第九師團	法學士	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
輪重兵大尉	同	同	同	同
滋賀縣野洲郡中里村八天	木 村 靜 一	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
死亡	北 脇 滿 三	同	同	同
肥後國熊本市古川町藤本善助方	藤 本 善 二 郎	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
京都府龜岡郵便局通信事務從事	澤 靜 夫	同	同	同
滋賀縣犬上郡彦根町中組西	麻 田 龍 馬	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
死亡	木 川 平 藏	同	同	同
滋賀縣犬上郡久德村中川原	武 田 春 美	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
岐阜縣不破郡關ヶ原	同	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
大阪府東成郡墨江村上住吉	法學士	同	滋賀縣阪田郡山田農林學校醫	醫者
滋賀縣大津市元會所町	同	同	同	同
京都府船井郡富本村屋賀	同	同	同	同
滋賀縣野洲郡祇王村永原	同	同	同	同
岐阜縣羽島郡竹ヶ鼻町二千九百三十三番地	同	同	同	同
滋賀縣蒲生郡宇津呂村中	同	同	同	同
柄木縣下都賀郡豐田村小藥	同	同	同	同
滋賀縣東淺井郡書記	同	同	同	同
臺灣阿緱廳官舍ハノ四二號	同	同	同	同
福岡縣筑紫郡入幡村若久	同	同	同	同
仙臺東北學院	柴 田	同	同	同
兵庫縣兵庫市佐比枝町中村商店内	同	同	同	同
東京市本郷區千駄木町四十八番地	同	同	同	同
死亡	田 川 七 左 衛 門	同	同	同
伊 藤 利 三 郎	同	同	同	同

第十一回 卒業生（明治三十三年）

縣不破郡今須村	死亡	田川 七左衛門
市本郷區千駄木町四十八番地	伊藤利三郎	
縣兵庫市佐比枝町中村商店内		
東北學院		
縣蒲生郡宇津呂村中	小見山 久治郎	石井 光雄
縣下都賀郡豊田村小藥	江南 善行	堀江 賢造
縣東淺井郡書記	西岡壽貞三郎	川勝齋二
阿緹廳官舍はノ四二號	柴田 實	白井 五一
縣筑紫郡八幡村若久	宮崎 忍郎	
	安田 九四郎	
	中井 早太	
	松山 秀美	
	塚越 鎮三	
第十三回卒業生	(明治三十四年)	

第十二回 卒業生

平瀬保之介

和歌山市南相生町二十五番地
滋賀縣高島郡新儀村大字北煙

步兵第九聯隊中隊長大尉

滋賀縣伊香郡七鄉村大字唐川

北海道小樽區色內町越中屋方

滋賀縣蒲生郡金田村大字上田

同 大上郡彦根町大字東榮

岐阜縣不破郡關ヶ原村大字關ヶ原

同 蒲生郡北比都佐村大字貓田

高知縣安藝郡甲浦村 農學士

愛知縣名古屋市西區江川町一ノ二十五

步兵第六聯隊大隊副官 大竹英之助

滋賀縣彦根町大字安清 戰死

三重縣四日市江田三四六番地鐵道員

滋賀縣彦根丸野木步兵第九聯隊中尉

滋賀縣東淺井郡小谷河毛

佐賀縣佐賀市赤松町五番地

東京青山陸軍大學校

石川縣立農學校教諭 石川縣松任町 廣瀬勘次郎

京都帝國大學化學教室 工學士

和歌山地方裁判所司法官試補 辯護士

清國大連三井物產會社々宅

彦根四番町満島へ養子緣組 滿島改

兵庫縣神戸市北野町四丁目

滋賀縣甲賀郡龍池村大字磯尾

名古屋中區東田町山中榮次郎方銀行員

死亡

大阪市安土町二 伊藤忠兵衛本店內

東京市外千駄ヶ谷三七七

岐阜縣羽島郡笠松町大字西町

大津市電車軌道株式會社常務取締役

滋賀縣栗太郡治田村大字目川

小倉步兵第十四聯隊中隊長代理陸軍中尉

山本小五郎

北村健藏

多胡左次

中村進

福井縣福井市平崎上町

滋賀縣阪田郡東黑田村大字山室 農

京都高倉大學寮入學法務布教從事中

滋賀縣彦根町芹橋九町東小學校教員

同 大字安清新屋敷

鹿兒島縣立川內中學校教諭

死亡

大阪市西區松島町二、綿商宮尾大阪支店

佐賀縣佐賀市興賀町興賀

私立京都清和中學校教員

滋賀縣伊香郡古保利村大字西野 農

滋賀縣水口農林學校教諭

同 大上郡彦根町大字芹橋十三丁目

宮城縣仙臺第一中學校教諭 文學士

江頭農產銀行員野洲支店在勤

東京市小石川區小石川表町二十六番地

滋賀縣野洲郡祇王村字富波株式會社

岩田榮太郎

石居英二郎

中川甚藏

木村修

小出清一

木村

花木

高原覺

茂藏

力石

見惠

實觀

義應

茂

原覺

高原覺

第十四回卒業生（明治三十五年）

東京市新潟縣立糸魚川中學校教諭

滋賀縣膳所村大字中之庄 實業

奈良縣奈良市十輪町

奈良步兵第五十三聯隊陸軍步兵中尉

同 愛知郡日枝村大字吉田

滋賀縣立彦根高等女學校教諭

同 栗太郡笠縫村大字新堂宗教上教化

同 關東洲大連北大山通二ノ八

同 彦根町大字三番

三木曾次郎

橋本慎二

仙波久良

山上晴雅

松居源四郎

熊順二

鹿兒島市第百四十七銀行二勤務

同 久米春吉方

宇野健

順

大坂市北區北野茶屋町二〇一

同 田昌雄

大津市三井寺山内覺勝院内 步兵中尉上

伊夫伎房太郎

北海道札幌區稅務監督局

滋賀縣野洲郡中里村大字乙窪

廣瀨村田満正

滋賀縣甲賀郡佐山村大字神保千四百三十七番地

森地淺太郎

滋賀縣蒲生郡日野町大字大窪

西川喜太郎

兵庫縣神戸市北本町通二ノ十二

木村二郎

同野洲郡祇王村大字永原

白井恒二郎

滋賀縣彦根町大字江戸二十三番地

廣野規矩太郎

同彦根町大字石ヶ崎

松岡今村文

兵庫縣武庫郡須磨

岩崎秀一

死亡

江畑一

福井縣敦賀港大金

高橋茂十郎

野洲郡河西村大字小島

小島吉正

東京市京橋區鈴木胃腸病院

岡村佐二郎

滋賀縣青波村大字古澤

貴名豊藏

高知縣香美郡植山村大字大堀

孕石泰鎮

愛知縣名古屋市小舟町

安藤多仲方

滋賀縣阪田郡長濱町大字船山

高橋茂十郎

滋賀縣阪田郡長濱町大字船山

藤田義亮

滋賀縣犬上郡彦根町大字四番

岩崎秀一

地方青年團長ニ布教ノ外鐵道員布教從事

山本三郎

滋賀縣犬上郡彦根町大字川瀬馬塲一番地

高橋茂十郎

京都市今熊野町宇東林寺十番地

伊東治郎

滋賀縣犬上郡彦根町大字口分田醫學士

高橋茂十郎

愛知縣豊橋市大字萱

保

滋賀縣犬上郡彦根町大字北夷川上ル

高橋茂十郎

東京市京橋區南小田原町四ノ三

東京美術學校講師

滋賀縣犬上郡彦根町大字北夷川上ル

高橋茂十郎

國華社編輯部長

文學士澤村專太郎

滋賀縣犬上郡彦根町大字北夷川上ル

高橋茂十郎

朝鮮晋川府慶尙南道廳

廣崎浩一

滋賀縣犬上郡高宮村

高橋茂十郎

死亡

宇治原孝造

滋賀縣犬上郡米國

高橋茂十郎

京都市烏丸通姉小路上ル

中島達也

滋賀縣阪田郡西黒田大字園原

高橋茂十郎

石川縣七尾町硫酸肥料株式會社七尾工場技師

森愛八

滋賀縣犬上郡日夏村

高橋茂十郎

獨逸國ハレー市サノードリツク

ストラーセンソワイ

滋賀縣阪田郡西黒田大字園原

高橋茂十郎

滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫口

吉田新七郎

滋賀縣阪田郡西黒田大字園原

高橋茂十郎

京都市押小路通歎屋町西

田中藤六郎

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

大坂市相愛高等女學校教員文學士

添田諒三

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

滋賀縣彦根町大字東新町二十八

河邊七太郎

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

大坂府大坂市西區道頓堀二丁目

那須開神

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

東京市巢鴨監獄官邸監獄、軍隊傳道從事

種村儀淵

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

滋賀縣彦根町大字芹橋八丁目一番屋敷

室谷喬三

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

滋賀縣伊香郡古保利村大字西野

松井太四郎

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

滋賀縣野洲郡祇王村大字富波

田中養達

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

滋賀縣東淺井郡大鄉村大字八木濱

玉樹顯耀

滋賀縣阪田郡息長村大字箕浦醒井小學校訓導

高橋茂十郎

横濱市長者町九丁目田中商會 若林留三郎 福井縣福井市寶永上町 福井縣福井市寶永上町 南部 環
 佛國ハリス燐鑛會社員トシテ專ラ同國領タヒチ島ニ 摄津國魚崎村明治橋西詰 北村喜三郎
 在テ移民監督ニ從事ス 賀來俊一 滋賀縣愛知郡秦川村大字安孫子 丹下悌次郎
 伏見步兵第三十八聯隊第八中隊主計付 法學士蓮 鎮了

死亡 上野二三郎 東京市神田區錦町三丁目九番地 後藤基國
 久留米市櫛原町三丁目五十五番地 仁木次郎 滋賀縣彦根町大字袋
 愛知縣知多郡大谷村 自宅營業 竹内賢吉 滋賀縣彦根町大字北新
 北滿ハルビン日滿商會內 橫田三麿 滋賀縣立八幡商業學校教諭 中川一 醇
 愛知縣愛知郡鳴尾村 青山彦九郎 南滿洲株式會社清國奉天驛勤務
 東京下谷區池端七軒町忍館 藤村祐寛 滋賀縣阪田郡柏原村大字柏原醫術開業 牧野洲龍
 滋賀縣野洲郡祇王村大字富波 法學士臼井敬次郎 北海道小樽區山ノ上町小堀鶴吉支店 小堀與左衛門
 北海道ニ於テ鐘詰業ニ從事シ傍ラメキシコニ於テ 護模栽培ニ從事
 大津市尾花川町中島五兵衛方 藤野辰次郎 東京大林區署林務屬大森純一
 步兵第九聯隊附中尉 久野幹 滋賀縣高島郡今津町 醫術開業 清水義成
 京都府立第四中學校教諭 山田宇三郎 三重縣一志郡波瀨村 農學士平野千里
 京都帝國大學文科大學在學中 野村佐一郎 滋賀縣蒲生郡金田村大字長田 松原三郎
 大阪市北區北野角田町三二五 步兵第九聯隊步兵中尉 西村正一
 箕面有馬電氣軌道株式會社 橋本久一 大津步兵第九聯隊第六中隊一年志願兵 村林善一
 東京帝大法科大學法律科 東京帝大法科大學法律科 東京帝大法科大學法律科 東京帝大法科大學法律科
 三重縣久居町 步兵第三十旅團司令部 德永乾堂 東京市本鄉區千駄木林町 帝國鐵道院奉職 東京市本鄉區千駄木林町 帝國鐵道院奉職
 海軍大學校乙種學生 尾張國一ノ宮町大門 伊藤忠兵衛出張店 中澤治三郎 海軍大學校乙種學生 尾張國一ノ宮町大門 伊藤忠兵衛出張店 中澤治三郎
 横濱市山下町二七サミユル商會 寺本仁三郎 滋野好三 横濱市山下町二七サミユル商會 寺本仁三郎 滋野好三
 蒲生郡宇津呂村多賀 小林敏藏 上田良藏 亞米利加國シャトル 前川利七 横濱市山下町二七サミユル商會 寺本仁三郎 滋野好三
 步兵三十八聯隊軍監生 小林敏藏 上田良藏 亞米利加國シャトル 前川利七 横濱市山下町二七サミユル商會 寺本仁三郎 滋野好三
 滋賀縣蒲生郡八幡町 稲島定信 伊藤竹次郎 東京帝國大學法科在學中 森修造 滋賀縣蒲生郡八幡町 稲島定信 伊藤竹次郎
 栗田郡草津町第二區西部土木出張事務所 高木大三郎 東京帝國大學法科在學中 森修造 滋賀縣蒲生郡八幡町 稲島定信 伊藤竹次郎

第拾七回卒業生

大阪高等醫學內科教室 清水寛一 山形縣米澤市福田
 福井縣敦賀郡敦賀町大字泉 三浦清一 岡村岑三郎 山下壽郎
 死亡 長野縣上高井郡川田村 林正義 大日方正隆 村上義一
 名古屋市中區末廣町二丁目囊物製造卸商 北川九一郎 滋賀縣愛知郡日枝村字吉田 菊澤季磨
 大阪紡績株式會社三軒家工場 珠玖退藏 滋賀縣蒲生郡金田村大字長田 松原三郎
 第六高等學校第一部丙 濟賀縣高島郡今津町 步兵第九聯隊步兵中尉 西村正一
 濟賀縣東淺井郡大鄉村大字川道 同 伊香郡伊香具村大字田居 浅見一雄 滋賀縣阪田郡東黒田村大字大鹿 金谷謙一
 同 東淺井郡上草野村大字岡谷 寺前伊藏 滋賀縣蒲生郡八幡町繩手 田中恒太郎
 兵庫縣神戸市北野町四丁目 烟中義行 上田良藏 滋賀縣蒲生郡八幡町繩手 田中恒太郎
 滋賀縣愛知郡稻村大字下岡部 同 東淺井郡大鄉村大字錦織 早見興之助 寺本仁三郎 滋野好三
 北海道北見國幌内村 同 東淺井郡大鄉村大字錦織 早見興之助 寺本仁三郎 滋野好三
 京都市東丸太町川端東入辯護士法學士 小島米吉 滋賀縣蒲生郡八幡町繩手 田中恒太郎
 バンクーバーニ於テ製材會社事務員 藤林五郎 滋賀縣蒲生郡八幡町繩手 田中恒太郎
 筑後國大牟田町築町十五庵三池炭坑就職 工學士外村孝造 滋賀縣蒲生郡八幡町繩手 田中恒太郎

大阪市東區高麗橋一丁目	吳服商	中居吉三郎	群馬縣多野郡鬼石町九三岸和田藤八本庄内
北米加奈陀晚香坡ボーエル市街	竹 越 義 一	田 中 靖 次	岸 和 田 金之助
滋賀縣犬上郡彦根町大字芹橋十一丁目	松 居 清 太 郎	橋 本 正 雄	橋 本 正 雄
台灣台北書院街二丁目	宇 治 原 重 夫	同 同	同 同
台灣漢石關守備隊	兒 島 英 男	青 木 善 次 郎	同 同
京都市鴨屋町通六角下ル 華島彥一方安澤綱三	伊 藤 宗 太 郎	今 村 房 一	大 東 三 男
滋賀縣阪田郡長濱町大字南片 死亡	淺 野 治 三 郎	山 本 繁 七	藤 田 僕
滋賀縣愛知郡東押立村大字僧坊	西 村 敏 吉	同 同	伊 藤 顯 山
京都法科大學法律科	横 山 寅 石	同 同	同 同
滋賀縣犬上郡西甲良尋常高等小學校訓導	上 田 溫 良	田 根 村 大 字 高 知	門 司 商 業 學 校 教 員
福井縣敦賀郡敦賀町大字曙	炊 殿 雄 一 郎	同 同	臺 灣 金 瓜 石 田 中 鐵 山 員
滋賀縣伊香郡木之本村大字黒田	大 橋 忠 治	犬 上 郡 彥 根 町 大 字 四 番 死 亡	神 崎 郡 山 上 村 大 字 相 谷 死 亡
東京市外戶塚村字下戸塚	田 村 航 作	同 同	同 同
大阪府西成郡中津村大字新成小路七三一	阪 田 郡 柏 原 小 學 校 訓 導	田 中 喜 太 郎	同 同
靜岡縣志太郡島田町森淑方	法 學 士 森 莊 三 郎	伏 見 工 兵 第 十 六 大 隊 第 二 中 隊 工 兵 中 尉	大 上 郡 福 滿 村 大 字 西 今 五 二 二
滋賀縣愛知郡愛知川村大字長野 死亡	野 間 改 メ	小 池 周 藏	醫 西 村 甚 藏
大阪市安土町二伊藤糸店員	小 林 郁 英	滋 賀 縣 阪 田 郡 入 江 村 大 字 上 多 良	古 泽 泰 藏
京都帝國大學醫科大學在學中	北 岸 利 太 郎	同 同	島 津 幸 治
同 文 科 大 學 哲 學 科 撰 科 在 學 中	德 永	伊 香 郡 高 時 村 大 字 古 橋	澤 信 治
東京市牛込區藥王寺前町七十一番地久保田光方	木 村 清 三 郎	阪 田 郡 柏 原 銀 行 員	高 橋 了 惠
米 國 ピ ク ト リ ヤ 大 學 在 學 中	千 田 剛 一	同 同	宮 野 專 太 郎
奈 良 市 田 中 町	工 學 士 宮 崎 彥 一 郎	大 阪 府 豊 能 郡 岡 町 第 七 號	倉 橋 藤 治 郎
滋 賀 縣 伊 香 郡 古 保 利 村 大 字 西 野	山 田 善 三	東 京 帝 國 大 學 法 科 大 學 在 學 中	片 岡 昇 三
敦 賀 步 兵 第 十 九 聯 隊 第 十 中 隊	宮 崎 彥 一 郎	北 海 道 小 樓 區 山 ノ 上 町 小 堀 鶴 吉 支 店 方	小 堀 良 太 郎
滋 賀 縣 犬 上 郡 佐 村 大 字 十 禪 師	山 田 善 三	清 國 上 海 貿 易 商 吉 隆 洋 行	京 都 支 店 內
大 阪 市 北 區 上 福 島 北 二 町 目 百 十 九 番 佐 藤 欽 治	木 村 清 三 郎	京 都 帝 國 大 學 醫 科 大 學	京 都 帝 國 大 學 醫 科 大 學
京 都 府 愛 岩 町 田 中 村 百 万 遍 廉 運 院 內	山 田 善 三	滋 賀 縣 愛 知 郡 豊 國 村 大 字 豊 滿	滋 賀 縣 愛 知 郡 豊 國 村 大 字 豊 滿
木 村 勘 二	木 村 清 三 郎	同 同 東 浅 井 郡 朝 日 村 大 字 海 老 江	青 木 九 一 郎
同 神 崎 郡 旭 村 大 字 伊 野 部	山 田 善 三	東 京 市 芝 區 西 久 保 巴 町 三 十 二 番 地 御 前 方	西 泽 彌 三 郎
京 都 市 岡 崎 町 黑 谷 勢 至 堂	石 川 耐 介	大 阪 築 港 通 二 條 通 四 丁 目 四 十 二 番 地 ノ 三 號	西 澤 德 治 郎
日本赤十字社滋賀支部病院	向 坂 文 右 衛 門	同 同 八 木 莊 村 大 字 元 持	持 元 慈 雲
同 八 木 莊 村 大 字 元 持	重 春 平 一 郎	大 阪 市 北 區 上 福 島 北 二 町 目 百 十 九 番 佐 藤 欽 治	富 田 龜 之 助

第十八回卒業生

第十八回卒業生	靜岡縣志太郡島田町森淑方	法學士 森 莊三郎	野間改メ
滋賀縣愛知郡愛知川村大字長野 死亡	谷 川 寅 吉	大阪府豐能郡岡町第七號	北海道小樽區山ノ上町小堀鶴吉支店方 小堀良太郎
大坂市安土町二伊藤糸店員	北岸利太郎	清國上海貿易商吉隆洋行	東京帝國大學法科大學在學中
京都帝國大學醫科大學在學中	小 林 郁	京都市烏丸通蛸薬師南人株式會社近江銀行	滋賀縣阪田郡大原村大字天滿
同 文科大學哲學科撰科在學中	千 田 剛 一	京都支店內	東京帝國大學法科大學在學中
東京市牛込區藥王寺前町七十一番地久保田光方	木 村 清 三 郎	京都帝國大學醫科大學	塚口佐太郎
米國ビクトリヤ大學在學中	加藤保太郎	滋賀縣愛知郡豐國村大字豊滿	白岩善吉
奈良市田中町	橋 本 忠 太 郎	同 東淺井郡朝日村大字海老江	青木九一郎
蒲生郡北比都佐村大字十禪師	山 田 善 三	東京市芝區西久保巴町三十二番地御前方	西澤彌三郎
滋賀縣伊香郡古保利村大字西野	敦賀步兵第十九聯隊第十中隊	大阪築港通二條通四丁目四十二番地ノ三號	西村亮藏
京都府愛宕町田中村百万遍慶運院内	宮崎彦一郎	京都市岡崎町黒谷勢至堂	向坂文右衛門
大阪府下岸和田町泉南高等女學校教諭	木 村 勘 二	日本赤十字社滋賀支部病院	重森平一郎
同 宇 田 修	滋賀縣愛知郡豊椋村大字小田刈	西澤德治郎	持元慈雲
同 神崎郡旭村大字伊野部	八木莊村大字元持	富田龜之助	

大橋 九一郎

滋賀縣犬上郡千本村大字東沼波

沼波彌惣太郎

大阪市西區阿波座下通壹丁目二十九番戶

日比松三郎

東京市郵便局勤務中病氣ニ羅リ靜養中

上山佐一郎

滋賀縣阪田郡東黒田村大字山室

大橋利藏

滋賀縣丹羽郡古知野町

横山義次

同 同 同 大字芹橋十一丁目 北村善正

同 同 同 高宮村 死亡 小林信三

同 同 同 阪田郡柏原村大字須川 谷田秀吉

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 大坂府下東成郡天王寺村大字阿部野百八十八番屋敷

桑原尚雄

同 同 同 久世牧場 橫田伊之輔

同 同 同 兵庫縣甲賀郡龍池村大字磯尾 桐田健三郎

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

同 同 同 滋賀縣東淺井郡小谷村大字山脇 梅本善四郎

同 同 同 北海道札幌郡江別村大字野幌野幌煉化製造所

同 同 同 大久保重太郎

同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄

同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎

第十九回卒業生（明治四十年）

坂田郡鳥居本大字鳥居本二七七 有川讓吉	同 坂田郡法性寺村大字飯
同 大上郡彦根町大字芹橋九丁目 林良造	同 大阪市郵便局勤務中病氣ニ羅リ靜養中 上山佐一郎
臨時發電水力調査局大坂支局杉江出張所 近野留三郎	同 東京市西區阿波座下通壹丁目二十九番戶 大橋利藏
滋賀縣犬上郡彦根町大字芹橋十二丁目 折笠晴俊	同 滋賀縣阪田郡東黒田村大字山室
静岡縣小笠郡池新田村大字池新田尾川改多羅尾織市	同 東京市郵便局勤務中病氣ニ羅リ靜養中 上山佐一郎
滋賀縣東淺井郡大鄉村大字落合 平尾良三	同 大阪市西區阿波座下通壹丁目二十九番戶 大橋利藏
同 甲賀郡水口町小坂 三上哲岩	同 滋賀縣阪田郡東黒田村大字山室
同 浅井郡速水村大字高田 渡邊勘輔	同 同 同 大字芹橋十一丁目 北村善正
同 大上郡彦根町大字土橋 橋本源次郎	同 同 同 高宮村 死亡 小林信三
札幌東北帝國大學農科大學在學中 廣崎隆	同 同 同 阪田郡柏原村大字須川 谷田秀吉
オレゴン州ポートランド市古屋商店員 藤岡哲英	同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄
滋賀縣愛知郡葉枝見村大字本庄 死亡 德田秀次郎	同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎
台灣台北書院街二丁目十一番戸宇治原要太方	同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄
京都文科大學 商業ノ爲メ朝鮮出張中 西川藤三郎	同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄
京都市三條安藤幸二郎方 秋篠義一	同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎
東京市日本橋區堀江町二丁目 伊藤忠兵衛方 若森梅三郎	同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄
京都文科大學	同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄
死亡 北村嘉一郎 藤井清誠	同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎
京都府伏見町 西澤鐵治郎	同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄
京都帝國大學醫科大學 富永孟	同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄
滋賀縣阪田郡大原村大字市場 堀田四郎	同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎
東京早稻田大學 滋賀縣阪田郡長濱町大字八幡 杉本正男	同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄
滋賀縣阪田郡長濱町大字八幡 中村他家次郎	同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄
神戸市明石町一九神戸海上運送火災保險會社 小早川雄	同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎
東京本郷駒込明神町三六七 市田重太郎	同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄
死亡 野坂正次 連井良	同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄
滋賀縣神崎郡南五箇莊萩村大字川並 外村富造	同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎
同 犬上郡豊郷村大字四十九院 金澤嘉祿方	同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄
農學士 古川義三 同 同 同 同	同 同 同 兵庫縣西宮町字内開地二百二十八番地 川尻靜雄
同 犬上郡彦根町大字中島琵琶製糸場 清水清次郎	同 同 同 滋賀縣蒲生郡北比都佐村大字猫田 田中時治郎
清水武左 清水清次郎	同 同 同 滋賀縣東山梨郡日下部 藤井尚雄

東京府下豊多摩郡戸塚村一〇四二野村六三郎方 同 愛知郡西小椋村大字曾根

横田啓藏 小堀留之助

滋賀縣犬上郡彦根町大字安養寺 丸野木 同 大上郡彦根町大字四十九

高畠淺次郎 佐成謙太郎

和歌山市赤十字社病院 池田元治郎 小山定雄

北條智勇 文室重謙

東京市芝區三田南寺町三十番地友愛俱樂部 中村吉造 同

敦賀步兵第十九聯隊 岡崎守藏

大阪市東區本町四丁目心齋橋筋 河瀬商店大坂支店 澤田退三

前川繁次郎 伊藤

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 林覺

岡田憲吉

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 近藤孝次郎

中川外次郎

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 木俣美樹

小田切直行

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 溝江永弘

青木恭次郎

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 北村善光

北村捨次郎

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 滝上致道

目加田捨三

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 堀田三朗

北村口吳朗

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 加藤正道

尾田源吉明

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 朝鮮慶尚道馬山旭町十番戶

竹村五三郎

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 福井縣遠敷郡小濱町淺間

馬淵新與茂

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 東京市芝區琴平町十二番地

有川又三

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 長濱町大字田

江龍一

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 大上郡豐鄉村大字八町

竹村五三郎

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 彦根町大字平田

村田良藏

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 正野立二郎

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 松本三郎

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 奥川三郎

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 金澤醫學專門學校

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 蒲生郡中野村大字中野

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 日野町大字村井

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 大上郡千本村字野田山

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 廣島市中島本町高橋四郎右衛門方

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 滋賀縣犬上郡彦根町大字芹橋十二丁目

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 神戸市葺合町梅田芳松方

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 福井縣敦賀郡敦賀町敦賀川崎

居川市二

滋賀縣伊香郡木之本尋常高等小學校 同 同 滋賀縣阪田郡東黒田村大字志賀谷

居川市二

農學士

佐藤謹一

冢本郡次郎

桃井治三郎

井關平藏

第二十一回卒業生

(明治四十二年)

一五〇

第二十二回 卒業生（明治四十三年）

